

果樹情報

平成30年12月21日(金)

JA鹿児島県経済連
園芸事業部 果樹花き課

品目	直近の販売実績		来週の 価格 動向	主力産地 動 向 (t/週)	現在の販売状況と今後の見通し	本年度 計画 トン	累計実績 (～12月20日迄)			
	1 2 月中旬						数量	進捗率	単価	
	数量(t)	単価				トン	%	円/kg		
果実全般 (4～3月)					全国的には、温州みかん・リンゴ・イチゴ中心の入荷。 冬果実に移行して以降、各品目前進出荷のため、12月上旬で数量・単価ともに前年比103%だが、売り場は在庫を抱えながらの販売が続いているため、今後も、現在の弱めの展開が続くことが見込まれる。 さらに今週は、イチゴが例年より1週早いピークを迎えているため、クリスマスに向けたイチゴの引合いが強く、中晩柑類の販売が影 【4大市場主要国産果実販売実績(12月上旬)】 (果実全般) : 入荷量前年比 103%、単価 103% (408円) (りんご) : 入荷量前年比 98%、単価比 103% (297円) (カキ) : 入荷量前年比 53%、単価比 119% (262円) (みかん) : 入荷量前年比 112%、単価比 90% (274円) (イチゴ) : 入荷量前年比 144%、単価比 93% (1,636円)					
大将季 デコボン	H30 H29	112 126	738 762	→	J A南さつま、J Aさつま日置、J A鹿児島いずみ、J Aそお鹿児島、J A鹿児島きもつきの5 J Aが販売中。 県内における年末商材としての需要が高く、不足している状態。 特に県内市場では安定した販売が見込まれる。	1,159	H30 H29 前年	211 208 101%	18% - 101%	812 806 101%
きんかん	H30 H29	51 30	880 971	↗	本県産出荷当初は宮崎県の増量、暖冬による需要減など、不安要素を多く抱えながらの販売であったが、年内は苦しい販売が続く。 年明け以降、各産地ブランド商品の出荷が始まるため、徐々に販売環境は改善に向かう見込み。	601	H30 H29 前年	72 39 185%	12% - 82%	809 983 82%
ぼんかん	H30 H29	75 52	265 320	→	本日鹿児島市場を視察。 年末を飾る大将季・小みかんともに入荷量が少ないことから引合いは強い。 一方で、腐敗も目立つことから、引き続き選果・選別を徹底することが安定した販売に繋がる。	279	H30 H29 前年	107 62 171%	38% - 81%	277 341 81%
小みかん	H30 H29	57 57	357 464	↗	鹿児島市場メインの出荷。 当初計画に対する数量減により、不足状態が続く。 基本的には年内出荷で終了のため、最終販売までに少しでも多くの数量を出荷することが来年の販売へも繋がる。	127	H30 H29 前年	92 82 112%	72% - 82%	399 485 82%
市況情報	産 地 品 名 市 場 容量(kg) 規 格 価格(円)					産 地 品 名 市 場 容量(kg) 規 格 価格(円)				
	鹿児島いずみ 加温大将季 東京 3kg A 4 L 4,000円					北さつま ハウスきんかん 東京 280g A 2 L 320円				
	さつま日置 加温大将季 福岡 3kg A 4 L 3,800円					鹿児島みらい 小みかん 鹿児島 2kg A L 1,800円				
	南さつま きんかん 東京 250g A 2 L 150円					屋久島 ぼんかん 鹿児島 5kg A L 2,000円				